

発生動向の概況

インフルエンザの増加が続いています。県内の定点当たり報告数は、第5週27.7人で一度ピークを迎えたのち、第9週に9.5人まで急減しましたが、その後4週続けて微増し、13週13.3人と依然患者数の多い状態が続いています。地域別では、最も流行規模の大きかった宇和島地区と、10～12週に二度目のピークを迎えた八幡浜地区では減少しましたが、その他の地区では徐々に増加しています。年齢区分別では5～14歳の報告数が減少し、0～4歳の報告数が増加しています。3月以降に検出されたウイルス型はA香港型が8割以上を占めており、流行の主流がインフルエンザ(H1N1)2009*からA香港型に入れ替わり、増加が続いているものと考えられます(次頁「病原体検出情報」参照)。新学期が始まり、集団生活での再流行が懸念されます。手洗い、人ごみでのマスクの着用、咳エチケットなどの感染予防対策を徹底してください。[*今般の新型インフルエンザについては、4月1日以降、「インフルエンザ(H1N1)2009」という名称を使用し、Aソ連型、A香港型、B型と同じ季節性インフルエンザとして扱うことになりました。]

感染性胃腸炎は、第7週から微増し、10週以降は横ばいで推移しています。特に中予では2月以降、多発傾向が続いています。例年、ロタウイルスによる胃腸炎が多発する時期ですが、現在はサポウイルスの検出数が増加しています。感染予防対策としては、手洗いが有効です。液体石けんを使用し、すすぎは流水で十分行いましょう。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(A群溶レン菌咽頭炎)は、例年並みの報告数に落ち着いてきました。増加していた今治地区は減少に転じましたが、松山地区では多発傾向が続いています。水痘(みずぼうそう)は、今治地区、中予、八幡浜地区で多発しています。伝染性紅斑(りんご病)は、四国中央地区で多発し、八幡浜地区でも散発しています。流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)は、西条地区で急増し、宇和島地区でも増加傾向がみられます。今後の動向に注意が必要です。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症(結核は除く)

五類感染症 : 後天性免疫不全症候群 1例(AIDS)

30歳代男性、推定感染経路:異性間性的接触、推定感染地域:国内

麻疹 1例(10歳代男性)

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	➡ 13.3	3月以降微増。南予は減少し、その他の地区でやや増加。
A群溶レン菌咽頭炎	➡ 1.4	今治地区は減少したが、松山地区では多発が続く。その他の地区では散発。
感染性胃腸炎	➡ 13.4	3月中旬以降、横ばい。中予で多発が続く。
水痘	➡ 2.6	今治地区、中予、八幡浜地区でやや多発。
伝染性紅斑	➡ 0.3	四国中央地区で多発傾向が続く。八幡浜地区でも散発。
流行性耳下腺炎	➡ 1.7	西条地区で急増し多発。宇和島地区も増加傾向。

解析評価委員のコメントから

インフルエンザ : 3月初めに減少しましたが、この2、3週間再度増加しています。A型が多いですが、B型もみられます。保育園で流行しているところもあります。(東予)

B型を中心に引き続き見られます。抗インフルエンザ薬の効果がA型に比べると悪く、熱が長引く例も少なくありません。(中予)

流行しているという話を耳にしなくなりましたが、AB半々くらいでみられます。(南予)

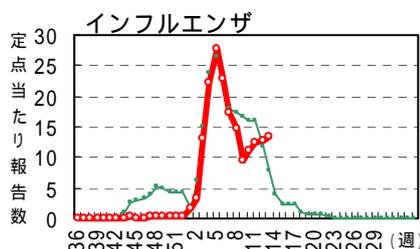
A群溶レン菌咽頭炎 : 引き続きみられます。胃腸炎様の症状で発症する例もあります。(中予)

感染性胃腸炎 : ウイルス性と思われる胃腸炎がみられます。高熱を呈する例も多く、インフルエンザと鑑別を要することもあります。(中予)

ロタがぼつぼつ出ています。(南予)

流行性耳下腺炎 : 特に新居浜市で増加してきているようです。(東予)

過去30週の動向 (➡ : 過去30週の動向、➡ : 過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成 23 年 4 月 6 日現在

3 月中旬から下旬に採取されたインフルエンザ様患者検体(5 件)及び気管支炎患者検体(1 件)から、インフルエンザウイルス A 香港型が 5 例、B 型が 1 例検出されています。県下で散発的に発生しているインフルエンザの大部分は、インフルエンザウイルス A 香港型によるものと考えられます。3 月中旬に採取された気管支炎患者検体から RS ウイルスが 1 例検出されています。また、2 月末から 3 月下旬に採取された上・下気道炎、不明熱患者からアデノ様ウイルスが 5 例分離され、現在同定中です。

インフルエンザウイルス検出状況 (集団発生事例、入院症例を除く)

型	地域	期間								
		8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
インフル 09	東予					1	28	8		37
	中南予					1	11	7	1	20
	計					2	40	15	1	58
A 香港 型	東予	3	2	1	6	2		1	4	19
	中南予					1	2	3	6	12
	計	3	2	1	6	3	2	4	10	31
B 型	東予			1			1			2
	中南予						2	1	1	4
	計			1			3	1	1	6

感染性胃腸炎では、3 月中旬から下旬に採取された 12 検体からサポウイルスが 5 例、ノロウイルス GII が 3 例、ロタウイルスが 1 例検出され、そのうちサポウイルスとノロウイルスあるいはロタウイルスとの重複感染例がそれぞれ 1 例ありました。

過去 5 週 検出病原体 (インフルエンザウイルスを除く)

(2 月 21 日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
8	2/21~2/27	松山市	A型肝炎	A型肝炎	糞便	1
			感染性胃腸炎	ロタ	糞便	1
				ノロ	糞便	3
				サポ	糞便	1
				ノロ・サポ・アデノ	糞便	1
下気道炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1			
9	2/28~3/6	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	1
				ロタ	糞便	2
				ノロ	糞便	2
				サポ	糞便	3
				ロタ・ノロ	糞便	1
			ノロ・サポ・アデノ	糞便	1	
			下気道炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
10	3/7~3/13	松山市	感染性胃腸炎	サポ	糞便	4
			下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
			11	3/14~3/20	松山市	感染性胃腸炎
ノロ	糞便	1				
サポ	糞便	2				
ロタ・サポ	糞便	1				
ノロ・サポ	糞便	1				
12	3/21~3/27	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1

月別病原体検出結果

検出病原体	検体採取月			2010			2011			合計
	10	11	12	1	2	3	1	2	3	
ウイルス	コクサッキーA4				1					1
	コクサッキーB1	1			5					6
	コクサッキーB2	2								2
	エコー 25	1			1					2
	ライノ	1	1							2
	インフル(H1N1)2009			2	40	15	1			58
	インフルA香港	1	6	3	2	4	10			26
	インフルB	1			3	1	1			6
	RS	1	2	6	1	2	1			13
	ムンプス	1								1
	ロタ				1	10	4			15
	アストロ	1			1					2
	ノロ	1	9	49	11	13	5			88
	サポ		1		2	7	11			21
	アデノ				4	2				6
	アデノ 2	1	1	2						4
	アデノ 3					1				1
	アデノ 5			2						2
	アデノ 6		1							1
ウイルス計	12	21	68	67	56	33			257	
細菌	下痢原性大腸菌	3		5		3	2			13
	サルモネラ O7		1							1
	カンピロバクター		1	1		1				3
	A群溶レン菌					2				2
	肺炎マイコプラズマ	7	7	1	1					16
細菌計	10	9	7	1	6	2			35	

臨床診断別検出結果 (2011 年 1 月以降採取検体)

検出病原体	インフル エンザ	感染性 胃腸 炎	下 気 道 炎	不 明 熱	合 計
コクサッキーA4			1		1
コクサッキーB1	1		3	1	5
エコー 25				1	1
インフル(H1N1)2009	55		1		56
インフルA香港	15			1	16
インフルB	3		2		5
RS			4		4
ロタ		15			15
アストロ		1			1
ノロ		29			29
サポ		20			20
アデノ		2			2
アデノ 3			1		1
ウイルス計	74	67	12	3	156
下痢原性大腸菌		5			5
カンピロバクター		1			1
A群溶レン菌			2		2
肺炎マイコプラズマ			1		1
細菌計		6	3		9

愛媛県 定点把握五類感染症 2011年 第 13 週 (2011.3.28 ~ 4.3)

患者報告数	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	3) マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎
四国中央	23					18	3		6			2	-	-			3		四国中央	
西条	145	1			2	69	7		3			32		2					西条	
今治	71		1		7	46	12		8			5		3					今治	
松山市	295	3	6	15	217	55	5	1	5		1	7		5	-	-	-	-	松山市	
松山	119	4	1	21	74	7		1	5			1							松山	
八幡浜	116			2	51	9		3	3			4		4					八幡浜	
宇和島	42			5	21	3		3	3			12							宇和島	
愛媛県	811	8	8	52	496	96		12	27		1	63		14			3		愛媛県	
週推移	1週前	774	9	2	63	445	70	1	14	22		66		10			2		1週前	
	2週前	755	19	13	92	497	111	3	12	27		43		6			3		2週前	
	3週前	683	23	5	78	500	91	2	9	32	1	57		9			8		3週前	
年齢別	0-5ヶ月	5	2			6	2												0	
	6-11ヶ月	8	1			26	6												1-4	
	1	27	3	3	1	84	20		2	7							1		5-9	
	2	35	2		3	67	14		1			9							10-14	
	3	57		2	8	67	11			1		4							15-19	
	4	103		1	8	49	14		1			12						1	20-24	
	5	90			7	46	13		2			17					1		25-29	
	6	78		1	7	29	6		3			12							30-34	
	7	67			5	23	4		1			4		1					35-39	
	8	61		1	6	24	3		1			3		1					40-44	
	9	34			1	11	1		1			2							45-49	
	10-14	132			5	29	2												50-54	
	15-19	11				3														55-59
	20-29 ⁴⁾	17			1	32									2					60-64
	30-39	40													6					65-69
	40-49	24													3					70-
	50-59	11																		
60-69	6													1						
70-79 ⁵⁾	3																			
80-	2																			

年齢別（基幹定点疾患）

定点当たり報告数																			
四国中央	4.6					6.0	1.0		2.0			.7	-	-			3.0		四国中央
西条	14.5	.2		.3	11.5	1.2		.5			5.3		2.0						西条
今治	8.9		.2	1.4	9.2	2.4		.2	1.6		1.0		3.0						今治
松山市	17.4	.3	.5	1.4	19.7	5.0		.1	.5		.1	.6		1.7	-	-	-	-	松山市
松山	17.0	1.0	.3	5.3	18.5	1.8		.3	1.3		.3								松山
八幡浜	16.6			.5	12.8	2.3		.8	.8			1.0		4.0					八幡浜
宇和島	6.0			1.3	5.3	.8		.8	.8			3.0							宇和島
愛媛県	13.3	.2	.2	1.4	13.4	2.6		.3	.7		.0	1.7		1.8			.5		愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザを除く。
- 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。
- 3) オウム病を除く。
- 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
- 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は4月5日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2011年 第 12 週 (2011.3.21 ~ 3.27)

患者報告数		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		3) マイコプラズマ肺炎
保健所別	四国中央	16	1			26	6		7				7	-	-			1		四国中央
	西条	121	1		4	61	8		2				13		3					西条
	今治	65	4		12	37	8		7				3		1					今治
	松山市	241	2	2	17	181	29		1	5			8		6	-	-	-	-	松山市
	松山	72			20	75	5	1	1	5			1					1		松山
	八幡浜 宇和島	192 67			8 2	40 25	12 2		4 2	3			9 25							八幡浜 宇和島
週推移	愛媛県	774	9	2	63	445	70	1	14	22			66		10			2		愛媛県
	1週前	755	19	13	92	497	111	3	12	27		1	43		6			3		1週前
	2週前	683	23	5	78	500	91	2	9	32	1	1	57		9			8		2週前
	3週前	577	16	19	91	397	82	4	9	24		3	51		13		1	8		3週前
年齢別	0-5ヶ月	3	2			1	1													0
	6-11ヶ月	10	3			21	3			15			1							1-4
	1	20	2	1		82	10		1	7			5					1		5-9
	2	39		1	2	63	14						6					1		10-14
	3	48	1		7	54	11		1				10		1					15-19
	4	49	1		9	38	17	1	3				10							20-24
	5	59			13	47	5		1				14		1					25-29
	6	87			8	27	4		3				9							30-34
	7	67			7	12	3		2				5		1					35-39
	8	75			9	20	2		2				4							40-44
	9	57			1	17			1				4							45-49
	10-14	155			6	39							1							50-54
	15-19	17				4														55-59
	20-29 ⁴⁾	23			1	20							1		1					60-64
	30-39	27													4					65-69
	40-49	21													1					70-
50-59	9													1						
60-69	2																			
70-79 ⁵⁾	4																			
80-	2																			

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	3.2	.3		8.7	2.0		2.3				2.3	-	-			1.0		四国中央
	西条	12.1	.2		.7	10.2	1.3		.3			2.2		3.0					西条
	今治	8.1	.8		2.4	7.4	1.6		.2	1.4		.6		1.0					今治
	松山市	14.2	.2	.2	1.5	16.5	2.6		.1	.5		.7		2.0	-	-	-	-	松山市
	松山	10.3			5.0	18.8	1.3	.3	.3	1.3		.3					1.0		松山
	八幡浜 宇和島	27.4 9.6			2.0 .5	10.0 6.3	3.0 .5		1.0 .4	.8		2.3 6.3							
愛媛県	12.7	.2	.1	1.7	12.0	1.9	.0	.4	.6		1.8		1.3			.3		愛媛県	

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は3月29日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2011年 第11、12週 (2011.3.14 ~ 3.27)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎		
11週	愛媛県	12.4	.5	.4	2.5	13.4	3.0	.1	.3	.7		.0	1.2		.8			.5		
	近畿県	香川県	7.4	.3	.6	1.3	13.5	2.3	.0	.1	.5			3.5		.3				
		徳島県	2.7	.8	.1	2.2	10.5	1.6		.2	.5	.1		2.0		.3			.2	
		高知県	17.5	.2	.1	2.3	12.0	1.7	.3	.1	.5		.0	.3		.3		.3	.1	
		全国	17.2	.3	.4	2.4	9.4	1.7	.1	.6	.5	.0	.0	1.0	.0	.4	.0	.0	.3	.0
	北海道	20.5	.4	.3	4.7	4.7	2.1	.1	1.2	.3	.0	.0	.9	.0	.4	.0	.0	.1		
	東北	7.4	.2	.3	1.7	4.0	1.6	.1	.6	.3		.0	1.0	.0	.3			.5		
	関東	15.5	.1	.2	1.8	7.0	1.4	.0	.4	.4	.0	.0	.5	.0	.4	.0	.0	.5		
	甲信越北陸	21.7	.2	.5	4.3	10.6	2.0	.1	.7	.4	.0	.0	2.3	.1	.3	.0		.3	.1	
	東海	27.0	.2	.5	1.9	10.6	1.4	.1	.5	.6	.0	.0	.5		.1	.0	.0	.4		
	近畿	11.7	.3	.4	2.0	10.1	1.5	.1	.5	.5	.0	.1	.9		.4		.0	.3	.0	
中国四国	21.7	.3	.5	2.9	11.7	1.6	.2	.4	.5	.0	.0	1.5		.5	.0	.0	.2			
九州沖縄	17.9	.6	.5	2.7	14.4	3.0	.4	1.0	.7	.0	.1	1.4	.1	.9	.0	.1	.3	.0		

(3.23集計)

12週	愛媛県	12.7	.2	.1	1.7	12.0	1.9	.0	.4	.6			1.8		1.3			.3		
	近畿県	香川県	5.7	.3	.4	1.2	11.5	1.6	.0	.2	.4	.0	.1	4.2		1.0				
		徳島県	2.8	.4	.0	1.5	7.9	1.8		.1	.4			2.0				.2	.2	
		高知県	15.4	.3	.3	1.5	12.0	1.4	.1	.1	.4		.1	.3		.7			.1	
		全国	12.3	.2	.3	1.8	7.1	1.6	.1	.5	.5	.0	.0	1.0	.0	.4	.0	.0	.3	.0
	北海道	18.0	.3	.2	2.9	2.9	1.9	.0	1.3	.3	.0	.0	1.0		.3			.2		
	東北	4.3	.2	.2	1.2	3.1	1.3	.1	.4	.5		.0	.9		.3			.3		
	関東	9.8	.0	.2	1.5	4.8	1.3	.0	.3	.4	.0	.0	.6	.0	.4	.0	.0	.3	.0	
	甲信越北陸	16.3	.1	.5	3.1	8.1	1.8	.0	.4	.5	.0	.0	1.9	.0	.3	.0		.2	.1	
	東海	16.4	.1	.3	1.3	8.0	1.4	.1	.4	.4	.0	.0	.5		.2			.5		
	近畿	9.2	.3	.4	1.5	7.9	1.3	.2	.4	.4	.0	.0	.8	.0	.4	.0	.0	.2		
中国四国	16.4	.2	.3	2.0	10.3	1.4	.1	.3	.5	.0	.0	1.6		.5		.0	.1			
九州沖縄	15.5	.5	.5	2.2	11.2	2.8	.3	.7	.7	.1	.0	1.6	.0	1.0	.0	.1	.3	.0		

(3.30集計)

1) 鳥インフルエンザは除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 2011年 第11、12週 (2011.3.14~3.27)

類 型 疾病名	二類		三類感染症					四類感染症														五類感染症																									
	(1) 急性灰白髄炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノкокクス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(11) 狂犬病	(12) コクシジオイデス症	(18) チクングニア熱	(19) つつが虫病	(20) デング熱	(24) 日本紅斑熱	(25) 日本脳炎	(29) ブルセラ症	(31) 発疹チフス	(33) ポツリヌス症	(34) マラリア	(35) 野兔病	(36) ライム病	(39) 類鼻疽	(40) レジオネラ症	(41) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢 (E型及びA型肝炎を除く)	(2) ウイルス性肝炎	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) 球菌感染症	(14) バンコマイシン耐性黄色ブドウ	(14) バンコマイシン耐性腸球菌感染	(14-2) 風しん	(14-3) 麻しん		
全 国	563		1	7	17	1	1	5	1				2	4							3					7	1	13	1	5		3	4	17	1			15	3			7	11				
第11・12週報告数	四国	愛媛県	11																																												
		香川県			1																																										
		徳島県	2																																												
	ブロック別	北海道	4					1									1												1																		
		東北	19			1									1																																1
		関東	191	1	2	5	1		3	1							1					3					5	1	10	1	1				15	1				7	1					9	
		甲信越北陸	41																											1																	
		東海	89			2												1																							4				3		
		近畿	70		1	2											1	1																						2					1		
		中国四国	76		4	1																								1																	
九州沖縄	73			6				2																																					4		
週推移	全 国	12週	286	1	1	8	1	1	4	1					2							2					4	4	1	4	1	1	8					8	2				1	5			
		11週	277		6	9			1								4					1					3	1	9	1	2	3	9	1				7	1				6	6			
		10週	375		4	6	2	1	3								2					1					3	10	2	1	17							8	1				1	3	4		
		9週	352		13	15		1	1						2	3											8	10	2	2		1	11	1				4	1					4			
2011年累積数	四国	愛媛県	64					1	1																			2																1	1		
		香川県			1										1																																
		徳島県	44																										2																		
	ブロック別	北海道	228			10		3	6								5												3	1	2		1	1	8							7				2	
		東北	309		3	20			3							1												10	4	4	3		2	6						4	1			3	5		
		関東	2157	1	21	48	7	4	70	1	2			2	2	16	12		1			7						34	2	79	15	36	1	9	18	145	6			65	2		6	11	42		
		甲信越北陸	315		2	7	1		3								1												21	10	2	10			12	10	1			3				2			
		東海	764		7	21	1	3	1								2	3					1						7	14	6	12		1	6	34	4			16			1	4	9		
		近畿	729		4	19	1		2	2							5	5											24	24	11	10	1	6	8	54	2			26	1		2	8	2		
		中国四国	534		6	18			1	3		2			1	3							2						8	11	4	5		2	5	15	1				4	2		1	3	23	
九州沖縄	719		13	31			1	9						12	2						1						8	8	15	10	10		5	4	26	1	1		20	5		2	6	4			

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

・四類感染症 チクングニア熱は、2011年2月1日から対象疾患に追加されました。

(3.30集計)